

海洋観光の振興に関するとりまとめの骨子（案）

とりまとめの骨子(案)については、以下の構成により作成することを想定している。

1. 前文

- ・ ・ 検討会の設置趣旨や、本とりまとめの概要について記載。

2. 海洋観光の定義等

- ・ ・ 「海洋観光」の定義や産業規模について記載。

((例)「海洋観光」とは、『海洋に関わる観光資源及び自然状況並びに海上交通を利用、活用する観光』と捉える。)

3. 海洋観光の魅力

- ・ ・ 「海洋観光」の魅力について記載。

4. 海洋観光の意義・施策体系について

- ・ ・ 「経済の活性化」、「海洋の管理」という2軸にそれぞれ「地域振興」、「国・地域のブランド力・競争力の強化」という柱と「わが国海洋の適切な管理」、「わが国海洋の周知・啓発」という柱を組み合わせ、整理・体系化した旨について記載。

5. 海洋観光の課題と今後の取組の方向性について

- ・ ・ 海洋観光の振興に資する施策分野の整理について記載した後、各施策分野について直面している課題と、それら課題への取組の方向性について記載。

6. 地域別の課題、分野横断的な課題とそれらの取組の方向性について

- ・ ・ 我が国の沿岸部について、地域を3分類し、それぞれの地域における課題と課題への取組の方向性について記載。地域分類は「大都市近郊地域・クルーズ船寄港地」、「大都市から距離のある沿岸地域」、「離島地域」の3つ。
また、分野横断的な課題として「海洋の教育・啓発、海離れの克服」と、「海洋観光に関する情報発信」について課題と取組の方向性について整理し、整理結果について記載。

以上